

STOP犯罪・START安全ーこれからの日本のために

名古屋市立名南中学校 3年

莊司 詩



私は犯罪や非行を減

らす、無くすために必要なことを二つ考えました。

一つ目は今の犯罪を理解することです。その理由は警察庁が発表している刑法犯罪認知件数によると、自転車盗や暴行・傷害などの「街頭犯罪」や殺人や強盗などの「重要犯罪」も増えつつあるが、特殊詐欺の件数が過去十五年で最多になっていたり、虐待を受けた疑いがあるとして警察が児童相談所に通告した十八歳未満の子どもの数がこれまでで最も多くなっている。この二つの犯罪の種類が大きく変わってきています。

私は犯罪や非行を減らす無くすためには、しっかりと今の犯罪と向き合い、知り、広めていくことが、大きな手がかりになると考えました。二つ目は犯罪を広めるために、教育を見直すべきだということです。私の学校などで、行われている犯罪教育は、街頭犯罪や、重要犯罪がほとんどです。もちろん、この二つの犯罪は減

っている、無くなっているわけではないのでこの二つの犯罪教育はしっかりと行うべきだと思いますが、特殊犯罪などのインターネットを使った犯罪や、虐待に関する犯罪など過去最多となっている犯罪に対する教育が少なすぎると思います。

特に特殊犯罪などのインターネットを使った犯罪は、小学生や中学生にもスマートフォンやタブレット、パソコンが普及しているの、いつ、どこで犯罪に巻き込まれるかわからない危険さや、危険なアプリやサイトの見極め方などスマートフォンやタブレット、パソコンとの向き合い方をしっかりと理解させることが大切だと考えました。

私が小学生の頃、薬物について警察の方からお話を聞いたことがあります。その時のお話は軽くトラウマになるような衝撃的な内容でした。ですがそのお話をさせていただいたおかげで、薬物に対する考え方が大きく変わり、とても危険なものだと改めてわかったので、薬物はしな

いと心に決めました。

観点は薬物と特殊犯罪のインターネットを使った犯罪とで大きく違いますが、危険さなどを実感するだけで、その後の考え方が変わりインターネットの扱い方が少しでも変われば犯罪は減ると思います。

虐待はとてもセンシティブな内容ですが、身近で起こりうる問題です。虐待は、指導するというより学校やクラスなどで声を上げやすい環境や雰囲気作りをすることが大切だと考えました。

最後に特殊犯罪などインターネットを使った犯罪や虐待は身近な問題となっており、これらの犯罪は被害者の心に深い傷を残し、社会全体の安全を脅かします。

私たち一人ひとりがこれらの問題に関心をもち、行動することによって、より安全で安心できる社会を作っていくことができます。誰もが安心して暮らせる犯罪のない明るい未来が来ることを心から願っています。